



EyeVision Neo

スマートフォン・タブレットを使った

現場中継システム

**消防
救急 防災**

ヘルメット装着型ウェアブルカメラ 対応！
ドローン映像配信

業界最安値！

5拠点4万円 / 月額から、ID追加で複数拠点の会議も可能！
追加ID：単価6,000円

簡単・手軽！

お使いのPCとスマートフォン・タブレットにソフトを入れるだけ！（指令台の入れ替え不要）

高画質・高音質・低遅延！

放送局での実績多数！高画質・高音質・低遅延（0.3秒）のクオリティ！ 双方向でのやり取りが可能！

現場隊員（スマートフォン・タブレット）



基地局（Windows PC）



ご利用先

- ◆ 総務省消防庁
- ◆ 全国単体消防、広域消防組合
例) 神戸市消防局、京都府綾部市消防本部、大津市消防局、釧路市消防本部
静岡市消防局、松阪地区広域消防組合、奈良県広域消防組合
柏市消防局、八千代市消防本部、小松市消防本部、富士山南東消防本部 etc
- ◆ 市役所、危機管理課 例) 西宮市、朝来市、明石市、南あわじ市 etc
- ◆ 放送局 例) フジテレビ、テレビ朝日、テレビ東京、WOWOW(全国50放送局導入済)
- ◆ その他 兵庫県フェニックス防災システム、首相官邸、内閣府、消費者庁
国立病院機構(全国47病院)、産経新聞社、朝日新聞社 etc

※無料でソフト貸し出し出来ます。
ご希望の方は、下記までご連絡ください！

研修用資料

2018年5月吉日

消防本部 御中
警防課、通信指令室、情報指令課、総務課
ご担当者様

消防・救急・防災用 現場中継システムのご案内

拝啓 いよいよご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、近年震災・災害時における通信手段として、スマホ、タブレット等による現場中継システムが注目されております。ヘルメット装着型ウェアブルカメラ、ドローン映像配信にも対応します。

下記の特長をご参考にして頂き、今後の消防・救急・危機管理の活動の一助となれば幸いです。

敬具

記

本製品は、消防・救急・防災用に特化した、高品位の画質・音質による双方向の通信コミュニケーションを実現します。パソコンPC、スマホ、タブレットの端末で利用できます。

1対1映像音声通信、1対多のテレビ会議機能で現場の様子を迅速な映像・音声の会議ができます。

現場スマートフォン・タブレット(アンドロイド版、iOS版)と本部PCと双方向会議ができます。

ご利用料金は、業界No.1の低価格を実現しています。

全国の50社の放送局で365日24時間稼働の実績があります。

お問い合わせ、詳しい資料のご請求先です。ご連絡お待ちしております。

ENWA株式会社 IT事業部 担当：岡田 修 E-mail：okada@enwa.tv

■本社：〒550-0014 大阪市西区北堀江2丁目1番11号 久我ビル北館8階

TEL 06-4390-3522 FAX 06-4390-3523

■東京営業所：〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町1-3-16-407号

TEL 03-3663-2080 URL：<http://www.enwa.tv>

販売パートナー

NEC NTT西日本 日立製作所 沖電気工業 富士通ゼネラル
三菱電機 NTTドコモ様 等



EyeVision Neo

EyeVision

アイ・ビジョン

総合プレゼン資料

EyeVisionの概要

高画質・低遅延が特徴の
映像伝送システム



EyeVision Neo

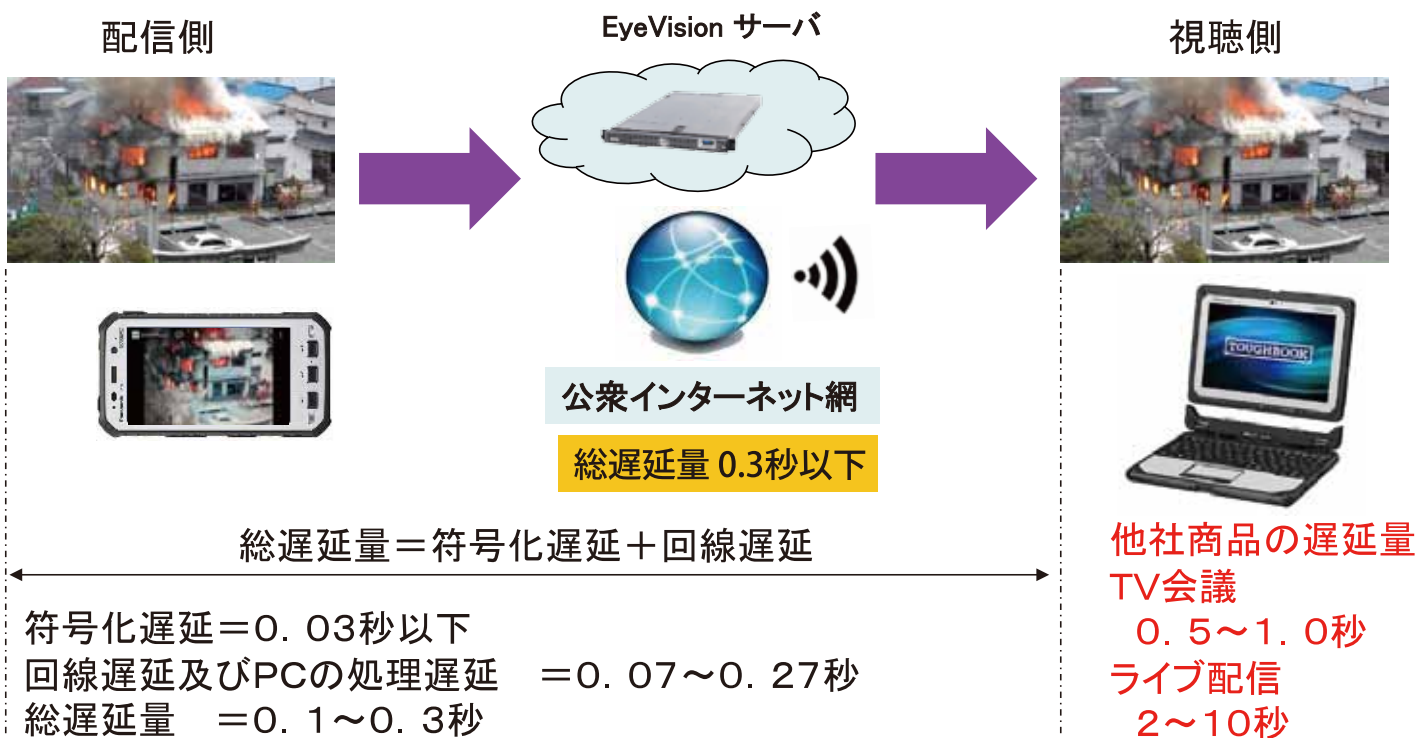
◆ クライアントサーバー方式の映像伝送システム

「EyeVision」とは、PC・タブレット・スマートフォンを利用した
クライアントサーバー方式の映像伝送システムです。



◆ テレビ局が認めた低遅延システム

映像と音声の符号化は1フレーム単位で行います。符号化遅延=0.03秒以下

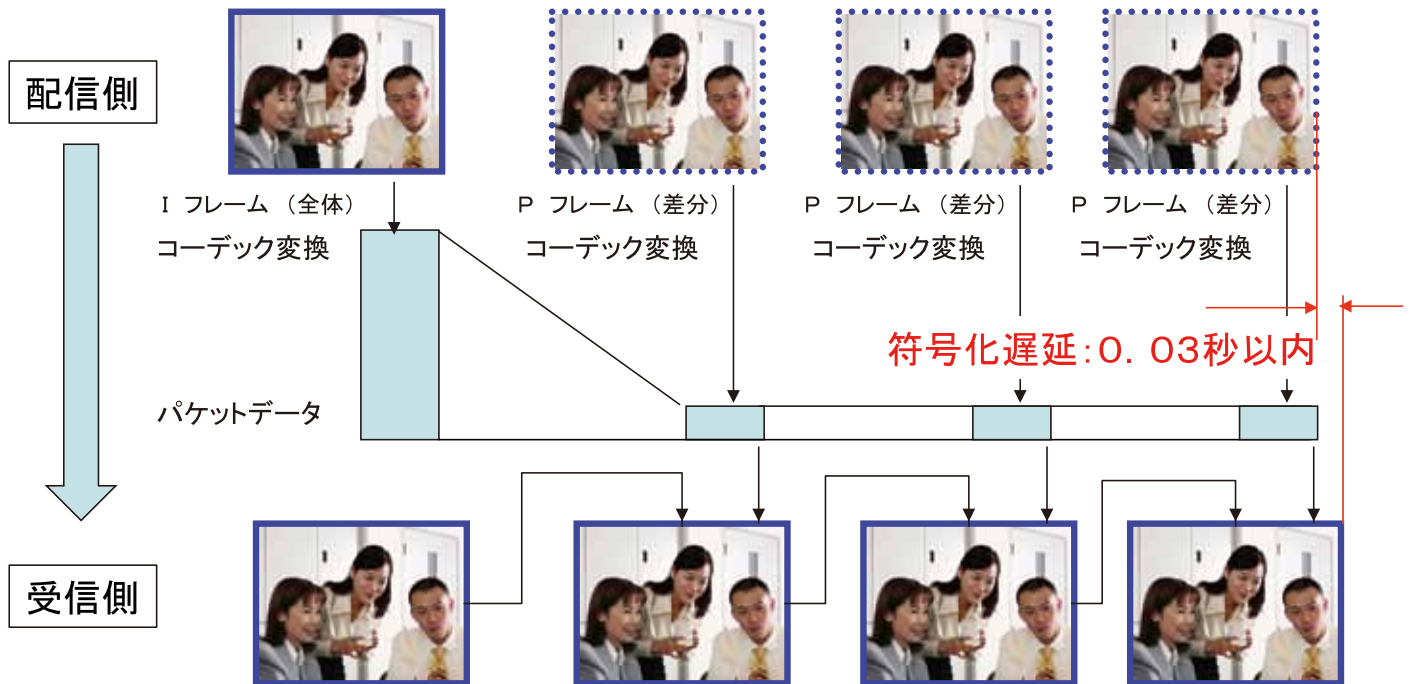




EyeVision Neo

◆ 1フレーム単位での映像処理

時間軸



◆ サーバー技術を使った大規模配信システム

サーバーを使うので、低遅延かつ大規模な配信ができます。

配信側



EyeVision
サーバー

配信方式:ユニキャスト通信
同時配信数:無制限
※サーバー上り帯域を超えない範囲

視聴側



EyeVisionクライアント

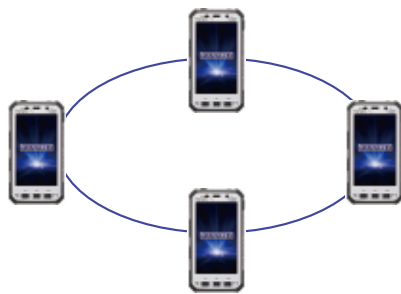


EyeVision Neo

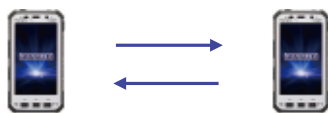
EyeVisionの 配信形態

4つの機能を1アプリ及び
1IDで実現した統合システム

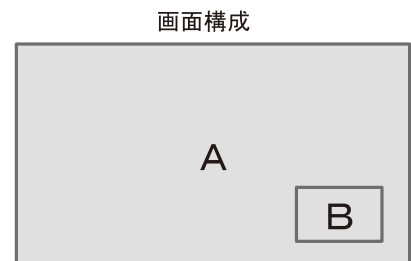
◆ 統合型映像伝送システム



①マルチ配信
(TV会議)

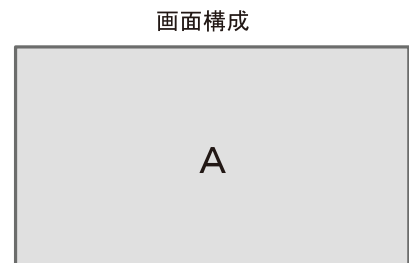


②1対1映像通話



③ライブ配信

④ライブ視聴





EyeVision Neo

◆ マルチ配信モード（TV会議機能）概要 N対N

複数映像の同時表示が出来ます！



◆ マルチ配信モード（TV会議機能）応用

TV会議モードによる複数映像の表示：2画面表示



左：ドローン映像

右：スマホ映像

TV会議モードによる複数映像の表示：1画面表示



京都府国民保護共同実働訓練での利用例
 主催：内閣官房／京都府／京都市
 実施日：2017年2月2日 AM11:00～PM2:30

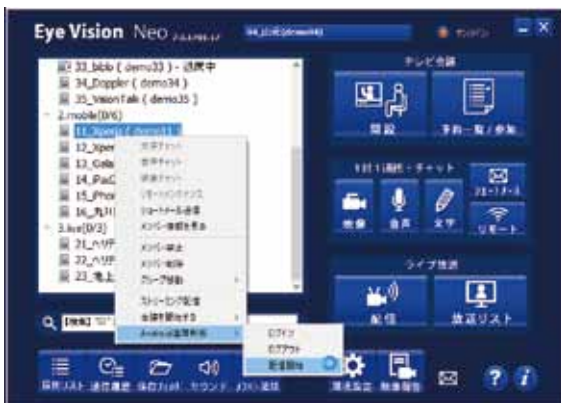


EyeVision Neo

EyeVisionの 特殊機能

現場配信の為に必要な機能

◆ 遠隔制御機能



現場作業員に代わっての操作代行
[利用場面]

スマートフォンを胸ポケットに刺しての配信に必要
利用例: DMAT【救急医療】

※この機能の利用は、Andorid端末に限定されます。



- ①ログイン
- ②ログアウト
- ③配信開始
- ④TV会議参加





EyeVision Neo

◆ 縦横回転

スマートフォンの配信時の縦横回転に対応

[利用場面]

スマートフォンを胸ポケットに刺しての配信に必要な
利用例: DMAT【救急医療】

縦向きで配信

横向きで配信



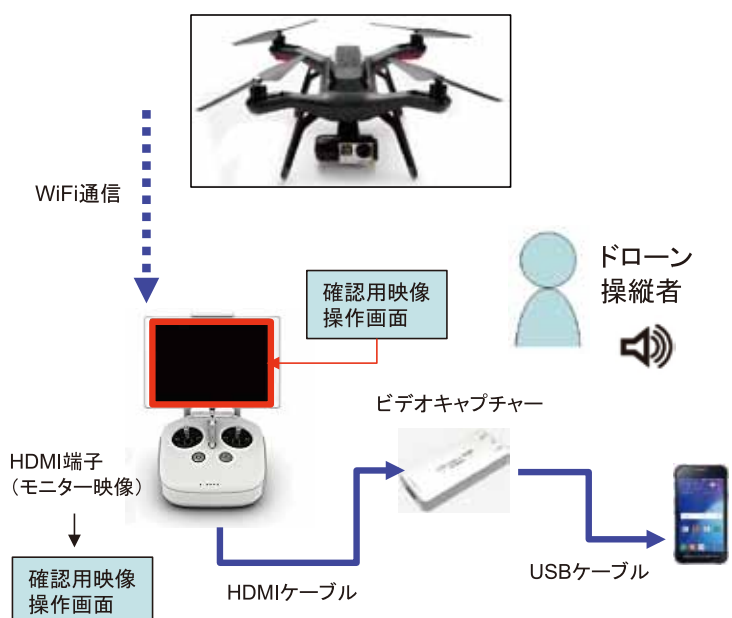
◆ 外部デバイス対応

想定デバイス: ①ヘッドマウントカメラ、②ビデオキャプチャー

[利用場面]

①ヘッドマウントカメラ 点検作業: 目線に合わせての映像配信

②ビデオキャプチャー ドローン映像配信: HDMI出力映像を配信





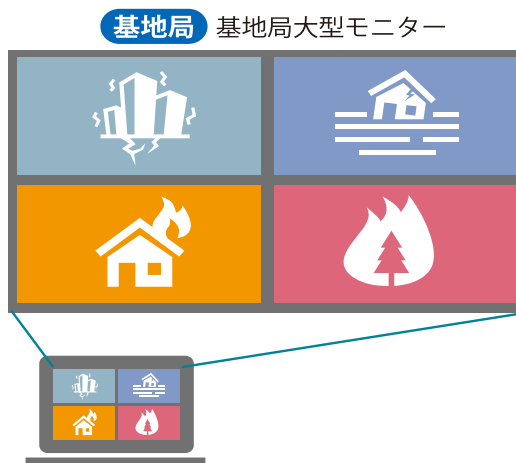
EyeVision Neo

最新の消防・救急用の

ヘルメット装着型ウェアブルカメラ
ドローン映像配信 対応!

リアルタイム

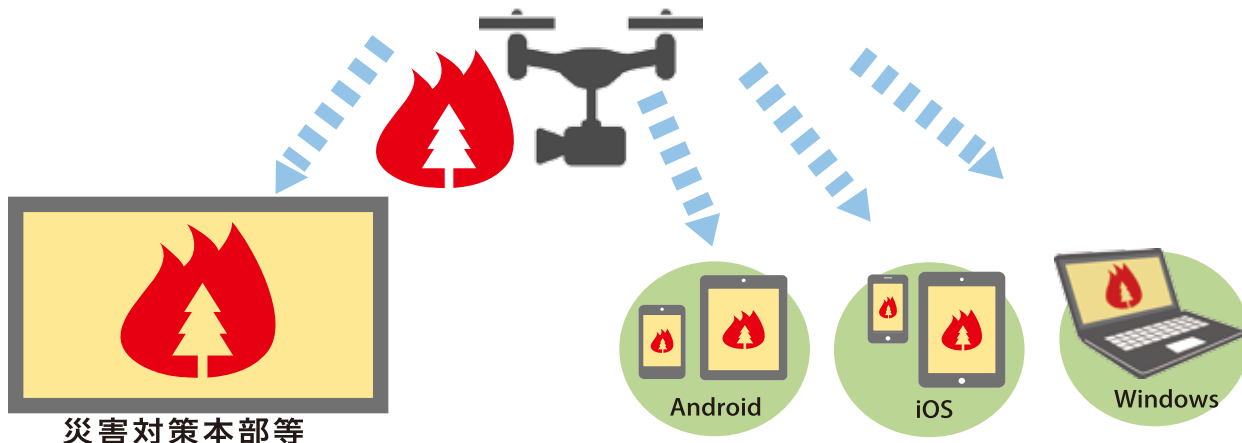
現場中継システム をご覧下さい。



業界初

ドローン映像を
リアルタイム

に各地に配信しませんか？



ドローンの映像をリアルタイムに複数の端末・場所で視聴可能！



EyeVision Neo

◆ EyeVision-Neo ASP型 防災用Pack (映像・音声双方向リアルタイム配信)

Ver6.0.1

ASP型

ASPサーバー



ASPサービス
データセンター

インターネット



5端末での映像ソリューション 40,000円/月 使い放題

月額ASP利用料 40,000円/5ID



- 提供機能 —
- ビデオ会議機能
 - ライブ配信機能
 - 1対1映像通話
 - 高画質モード
 - ※適用OS
Windows, Android, iOS

<<< クライアント周辺機器 構成例 >>>

多人数参加型(2人-3人)



◇◇◇ 構成リスト ◇◇◇	
①固定式Webカメラ	¥18,500-
②会議用マイクスピーカー	¥31,000-
計	¥49,500-

— 申し込み規定 —

- ① アプリインストール等の作業費が発生する場合は、別途申し受けます。
- ② 年契約の場合は、1年当たり1か月分の利用料をサービスさせていただきます。
- ③ 年契約の条件は、一括前払いであり途中解約による返金はございません。
- ④ 消費税は、別途申し受けます。
- ⑤ 最低利用期間を3ヶ月間とさせていただきます。
- ⑥ その他のご利用条件につきましては、利用約款の定めに従います。

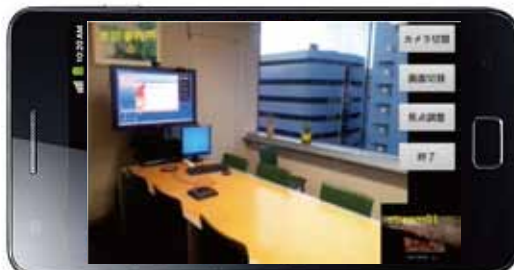
◆ スマートフォン対応 画面構成

シンプルな画面構成で、操作性を重視しました。

EyeVisionの特徴である、高画質・高音質・低遅延をスマートフォンでも継承！



本部事務所



現場映像



1対1 映像通話画面

[個別通話]

特定の相手と、1対1での音声通話、映像通話、文字チャットが可能です。

スマートフォンに搭載されたエコーキャンセル機能と連動して、ハンズフリーでの対面通話を実現しました。

※エコーキャンセル機能は、ハードウェアの機能を利用しますので、相性問題がございます。

1対N 映像配信画面

[配信]

映像と音声のライブ配信を行います。

複数の端末で受信しながら、音声通話は、全参加者で可能となります。

[視聴]

配信中のライブ映像の視聴が可能です。

音声に関しては、双方向での通話が可能となります。



EyeVision Neo

京都府綾部市 消防本部【7ID】

●指令センター（消防本部、現場、市立病院救急科、市役所危機管理課）



●現場／タブレット（タフパッド）





EyeVision Neo

滋賀県 大津市消防局 【10 ID】



ドローン映像のライブ配信





EyeVision Neo

静岡地域消防救急広域【20 ID】

広域化に伴い、EyeVisionにより
20拠点 消防署長会議 等に導入
2015年11月から稼働



静岡市消防局



島田市消防本部



吉田町牧之原市
広域消防本部



牧之原市相良消防本部

消防体制



消防ポンプ車39台



はしご車6台



救助工作車9台



救急車30台



消防ヘリ1機



消防職員 約1000人



EyeVision Neo

三重県 松阪地区広域消防組合【5 ID】

(スマートフォンを胸ポケットに装着し、フリーハンドで配信)



奈良県広域消防組合





EyeVision Neo

福井県 南越消防組合本部 【5 ID】





EyeVision Neo

福井県 敦賀美方消防組合

●テレビ会議 3拠点会議の様子



●現場からのスマートフォンタブレットによる中継（ドコモ・アンドロイドタブレット使用）





EyeVision Neo

京都府 城陽市消防本部



京都府 八幡市消防本部【5 ID】





EyeVision Neo

千葉県 柏市消防局 【11 ID】



千葉県 八千代市消防本部





EyeVision Neo

北海道 釧路市消防本部【10 ID】



愛知県 海部南部消防組合

ドローン映像 ライブ配信

地域住民の安心安全を確保
するため日夜活動しております。

I secure the reliable security of local inhabitants
I am active day and night to do it.





EyeVision Neo

石川県 小松市消防本部【5 ID】

北陸中日新聞

17 【かが白山】 2018年(平成30年)3月19日(月曜日)

ライブ映像で情報収集をする消防署員ら＝小松市消防本部で



災害時 情報収集迅速に

小松市対策本部が運用訓練

大地震を想定した災害対策本部の運用訓練が十八日、小松市消防本部であった。同市材木町で大地震による火災が発生したと想定し、本部署員らが指揮や情報収集の方法を確認した。

災害により市役所が甚大な被害を受けた場合、より耐震性に優れた消防本部が代替の対策本部になる。昨年からの防災無線やテレビ回線などの設備を約一千万円かけて整備し、初めての運用訓練に臨んだ。

材木町は住宅の密集地で中消防署が消火や住民の誘導などを担当した。消防本部は大型テレビに映し出した現地のライブ映像で被害や避難状況を確認。「公民館へ二十人の避難が完了」などと素早い情報収集に努めた。

対策本部長役を務めた同市行政管理部の高田哲正部長は「災害時には情報収集や指揮が大事になる。これで消防本部できっちり対応できる」と話していた。

(青山直樹)



EyeVision Neo

静岡県 富士山南東消防本部【5 ID】

ドローン映像転送・現場中継・テレビ会議



指令センター

綿田分遣所

長舉消防署



中郷分遣所

三島消防署

北分遣所



裾野消防署

茶畑分遣所

須山分遣所



EyeVision Neo

兵庫県内 市役所 危機管理課

養父市役所



南あわじ市役所



西宮市役所



明石市役所



朝来市役所





EyeVision Neo

兵庫県庁 フェニックス防災システム EyeVision 【1000 ID】





EyeVision Neo

◆ 導入事例 兵庫県フェニックス防災システム① 防災映像の再配信

ライブ配信機能を使った各種防災映像の再配信

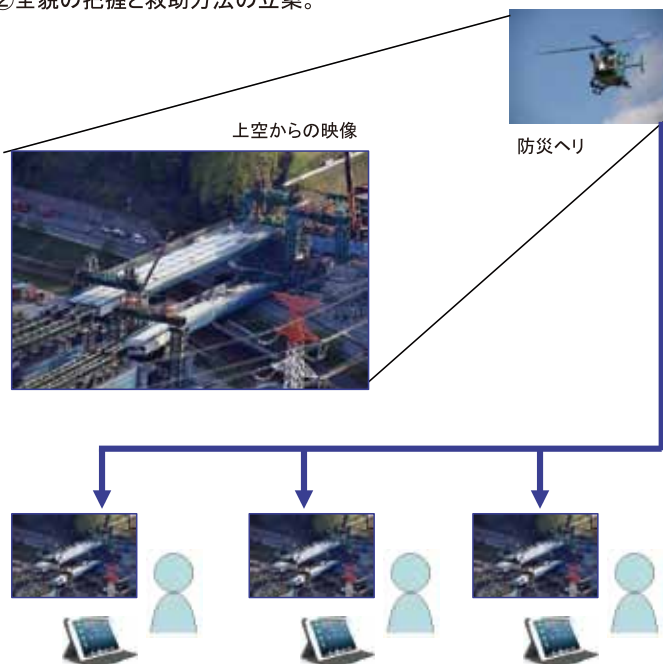


◆ 導入事例 兵庫県フェニックス防災システム② 災害現場での活用事例

災害現場での活用事例（神戸消防局ヘリ出動）

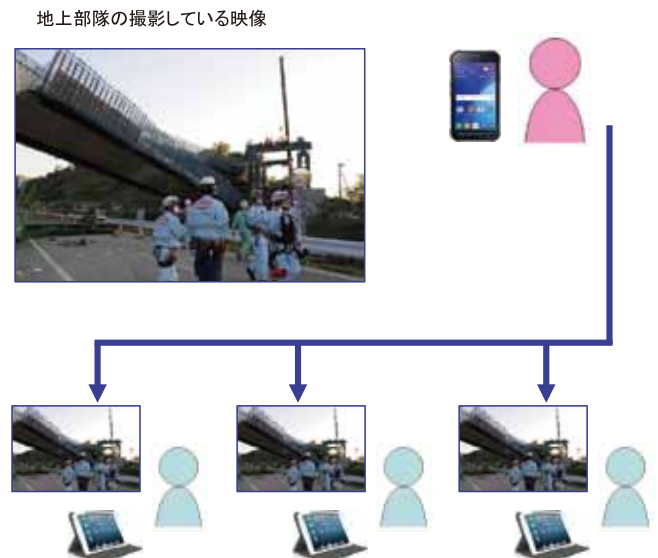
第一段階

- ①防災ヘリの撮影している上空からの映像をタブレットで視聴。
- ②全貌の把握と救助方法の立案。



第二段階

- ①5～7隊に分かれて救助活動を開始。
- ②各隊の撮影するスマホ映像を視聴。各隊の情報共有を図る。
- ③病院側の受け入れ態勢等の指示を的確に行う。



※2016年4月22日：神戸市北区で発生した新名神高速道の建設現場での橋桁落下事故にて、EyeVisionを活用した救助活動が行われました。



EyeVision Neo

京都府国民保護共同実働訓練 テロ対処

主催：内閣官房/京都府/京都市

実施日：2017年2月2日 AM11:00～PM14:30

EyeVision-Neoを使ったドローン空撮映像と現場タブレット映像の
多拠点配信(テレビ会議)の防災業務提携

各サイトにおける訓練項目

- 京都競馬場**

【防犯対地訓練】

 - ソーニング
 - 被災者の避難誘導、救出・救助
 - 施設管理者等による活動把握

【感染、応急保護訓練】

 - 感染前トリアージ
 - 感染処置(乾的・水の感染)
 - 搬送トリアージ(生理学的、解剖学的トリアージ)
 - 救護処置

【被災者搬送訓練】

 - 搬送搬送
 - ヘリ搬送
 - バス搬送

【現地調整所運営訓練】
- 医療機関** (京都第一赤十字病院、京都大学医学部附属病院)

【被災者受入訓練】

 - 被災者(化学汚染患者)の受入準備
 - 被災者(化学汚染患者)の収容

【医療救護訓練】

 - 遺族支援訓練
- 京都府立伏見公園総合体育館**

【救護訓練】

 - 避難所運営訓練(医療救護を含む)
 - 安否情報収集
 - メンタルヘルスへの配慮
 - 外国人支援
- 京都府庁**

【総理大臣官邸との連携訓練(テレビ会議)】

【合同対策協議会議運営訓練】

平成28年度
京都府国民保護共同実働訓練

参加機関

【主催】
内閣官房、京都府、京都市

【指定行政機関】
内閣府、警察庁、消防庁、厚生労働省、農林水産省、国土交通省、防衛省

【指定地方行政機関】
近畿管区警備局

【指定公共機関】
日本赤十字社(京都府支部)

【指定地方公共機関】
一般社団法人京都府民防会

【警察】
京都府警察

【消防】
京都市消防局、宇治市消防本部、城陽市消防本部、八幡市消防本部、久御山町消防本部、乙訓消防総合消防本部

【自衛隊】
陸上自衛隊中部方面隊(第3旅団基幹)、海上自衛隊舞鶴地方隊、航空自衛隊中部航空方面隊、自衛隊京都地方協力本部

【医療機関】
京都第一赤十字病院、京都第二赤十字病院、京都大学医学部附属病院、京都府立医科大学附属病院、公立南丹病院、京都市立病院、造和会豊前病院、京都医療センター、京都府本記念病院、宇治徳洲会病院、大阪大学医学部附属病棟(大阪府ドクターヘリ)、済生会滋賀東病院(京滋ドクターヘリ)

【その他関係機関等】
日本中央競馬会京都競馬場、公益社団法人京都府看護協会、公益社団法人京都市国際交通協会、公益社団法人京都府警察センター、公益社団法人日本中毒情報センター、公益社団法人東友会京都府支部、一般社団法人京都府警備業協会、京都競馬大学、京都府看護専門学校、京都光華女子大学、京都学生F.A.S.T.、京都府内消防本部、一般社団法人ドローン撮影クリエイターズ協会

日時 平成29年2月2日(木)
11:00-14:30

訓練会場

- ① 京都競馬場
- ② 京都府立伏見公園総合体育館
- ③ 京都第一赤十字病院
- ④ 京都大学医学部附属病院
- ⑤ 京都府庁
- ⑥ 総理大臣官邸

目的
国民保護法に基づき、国、地方公共団体、その他関係機関及び地域住民が一体となった共同の実働訓練を実施し、関係機関の機動編成及び関係機関間の連携強化を図るとともに、国民の保護のための措置に対する国民の理解の促進を図る。

想定
京都競馬場で開催される国際競馬レースに際し、1競技場付近で稼働していた観客の利に化学剤「サリン」が散布され、多数の死傷者が発生する。その後、実行グループは京都市定地下鉄西京駅及び京都国際会館での爆発テロを予告する。

国民保護とは
武力攻撃や大規模テロなどから国民の生命、身体、財産を守るためのしくみです。

主催：内閣官房/京都府/京都市

内閣官房 国民保護ポータルサイト <http://www.kokuminhogo.go.jp/>



EyeVision Neo

ドローンの空撮映像とアンドロイドタブレット映像の多拠点ライブ配信(テレビ会議)



一般社団法人ドローン撮影クリエイターズ協会とENWAの防災業務提携

◆ 災害対策本部（京都競馬場内 会議室）

ドローン空撮映像と現場タブレット映像配信とのテレビ会議
EyeVision-Neo





EyeVision Neo

◆ 災害対策本部（京都競馬場内 会議室）



左側：ドローン操縦卓
映像の動画

右側：NTTドコモ GALAXY Tab
10.1 LTEの動画



EyeVision Neo

◆京都府庁 災害対策課管理センター EyeVision ライブ会議 同時視聴



◆神戸市役所 危機管理センター EyeVision ライブ会議 同時視聴





EyeVision Neo

平成27年 JR福知山線 列車事故を教訓に救護訓練

12月8日(木) AM11:00~13:00

主会場: JR福知山線 篠山口駅 構内 (兵庫県篠山市)

参加団体: 篠山市役所、篠山消防本部、兵庫県警
JR西日本、兵庫医科大 DMAT 等





EyeVision Neo

EyeVisionによる、消防本部指令台と現地指揮本部と現場タブレット2台の4か所同時映像音声双方向会議にて利用





EyeVision Neo

平成27年度 滋賀県総合防災訓練

9月6日(日) 7時～11時30分

主会場: 米原駅東口県有地 救急医療救護訓練会場にて
EyeVision 現場中継会議に利用

- 本部PCと2タブレットの
現場配信



- 訓練開始



- 第1班 救急隊
現場配信



- 救急隊にタブレットを渡す



- 第2班救急隊 現場配信



EyeVision Neo

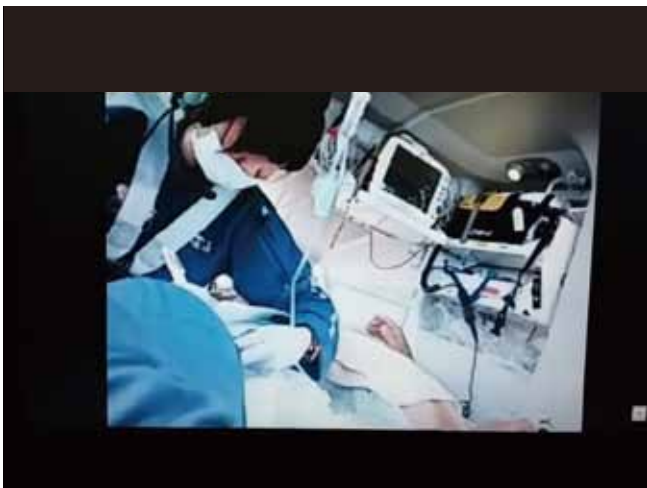
平成29年度 政府訓練 広域医療搬送訓練

大規模地震時医療活動訓練

南海トラフ地震を想定し、近畿ブロックにおいて災害派遣医療チーム(DMAT)の参集、活動、広域医療搬送等の図上・実動訓練が実施されました。

実施日： 2017年7月29日 9時～17時

大阪府DH、三重県DH、滋賀県DH、岡山県DH、愛知県DHのフライトドクターの胸ポケットに、スマートフォンを装着し、本部との現場中継をEyeVision-Neoで多拠点接続して広域総合中継を実施した。





EyeVision Neo

◆ 参考:現場配信の為に必要な機能 遠隔制御／縦横回転／外部デバイス対応

※この機能の利用は、Andorid端末に限定されます。

遠隔制御



- ① ログイン
- ② ログアウト
- ③ 配信開始
- ④ TV会議参加



現場作業員に代わっての操作代行
[利用場面]
スマートフォンを胸ポケットに刺しての配信に必要
利用例:DMAT【救急医療】

縦横回転

スマートフォンの配信時の縦横回転に対応
[利用場面]
スマートフォンを胸ポケットに刺しての配信に必要
利用例:DMAT【救急医療】



横向きで配信



縦向きで配信

外部デバイス対応

想定デバイス:① ヘッドマウントカメラ、② ビデオキャプチャー
[利用場面]

- ① ヘッドマウントカメラ 点検作業:目線に合わせての映像配信
- ② ビデオキャプチャー ドローン映像配信:HDMI出力映像を配信



◆ 防災分野での利用例④ 防災会議

利用機能:TV会議

最大25画面表示での防災会議が開催出来ます。

マルチディスプレイ環境でのTV会議



メインメニュー



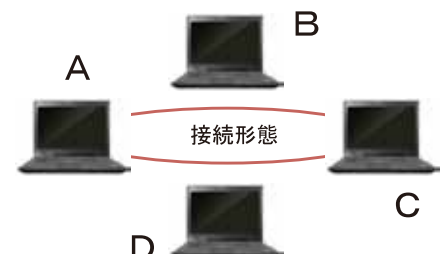
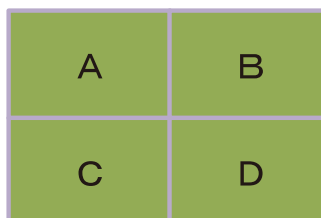
タブレットPCでの利用例①



タブレットPCでの利用例②



画面構成





EyeVision Neo

◆ 参考:外部PC画面共有機能の応用

利用機能:TV会議

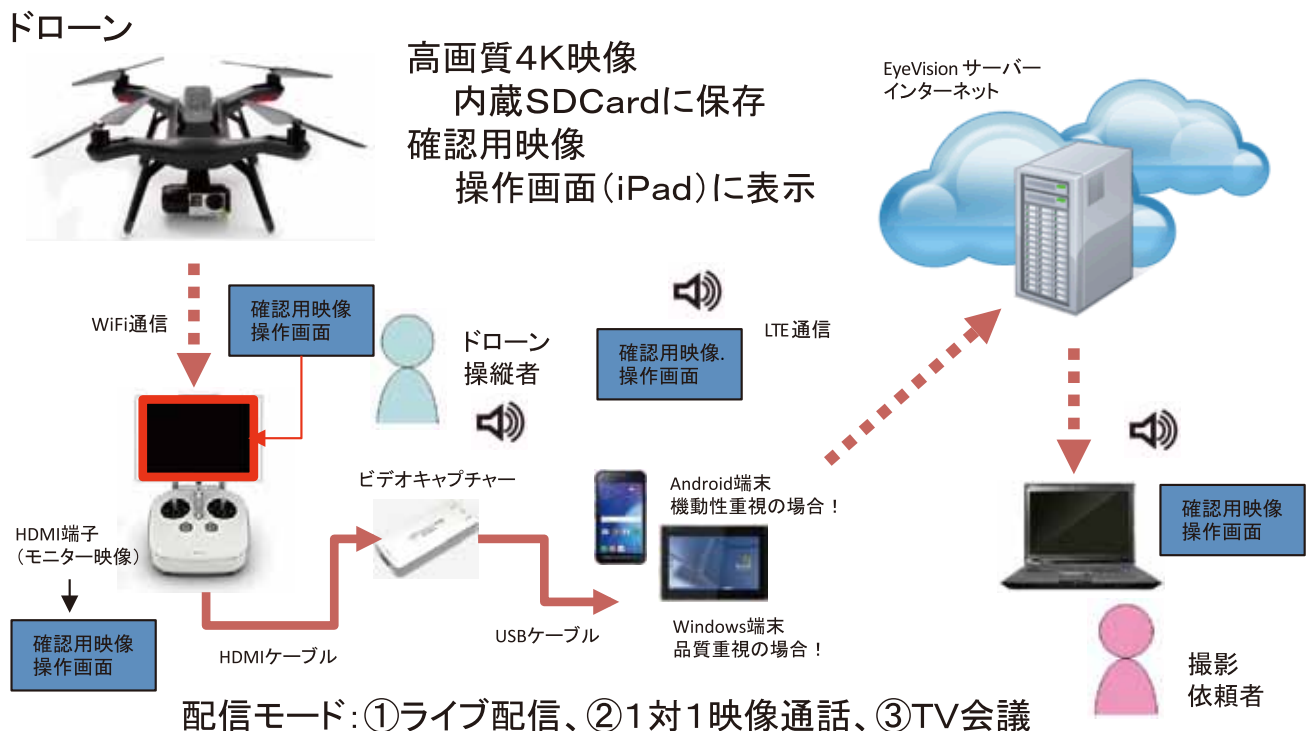
ネットワーク上の外部PCのデスクトップ画面を共有出来ます。

外部PC画面共有機能とは、デスクトップ共有機能を応用した機能となります。EyeVisionサーバーにアクセス出来る外部PCのデスクトップ画面を、TV会議の文書共有欄に表示して会議参加者全員で操作する事を目的とした機能です。



◆ 参考:ドローン映像のリアルタイム配信の仕組み

「確認用操作画面」を、PCやスマホを使って再配信出来ます。



※Android端末をご利用の場合は、機種依存がございます。詳しくは問い合わせ下さい。



EyeVision Neo

代表者ごあいさつ

21世紀の到来とともに、豊かな物質を求める世界から本質を求める心の世界に、時代は移行しつつあります。そして、国際化のかけ声の高まりとともに、個人のみならず企業にも果たすべき責任が問われる時代になりました。

弊社は1950年、日本経済の礎を築いた繊維部門から出発致しました。そして、時代の流れがアジア圏に移行されつつあるなかで、次世代における新たなニーズを先取りし、皆様の幸せで健康的な生活を築くお手伝いをするために努力して参りました。そして今、映像テクノロジーを中心として、時代のニーズにあったソリューションを提供するベンダーとして新たな一歩を踏み出しております。

人を信じ、夢を共有し、実現できることが私たちの目指す方向です。それを実現して行く為に、より一層の努力を重ねる所存でございますのでどうぞ皆様の倍旧のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

社名の由来

世界の人々が繋がる交流のインフラを提供します。

Earth …… 地球

Network …… 繋がり

World …… 世界

Association …… 交流

円和 …… パートナー企業間での円による調和を目指します。

縁和 …… 企業と企業との縁や、人と人との縁を大切にしたいという願いを込めました。

沿革

- 1950年 大阪市中央区で繊維部門で創業。
- 1998年 社名を、「株式会社エンワコーポレーション」に変更する。
- 2003年 I T事業部発足。
防犯カメラシステム、TV会議システムの販売を開始する。
- 2006年 国立病院機構よりTV会議システムを受注する。
これを機に、I T事業部の業務をTV会議に一本化する。
- 2006年 自社商品「EyeVision」の開発に着手する。
- 2008年 「EyeVision」販売開始。
- 2011年 「EyeVision」の画質及び音質の改善を行う。
- 2012年 「映像ストリーム独立制御機能」にて特許出願。
出願番号：特願 2013-057191
- 2013年 首相官邸での、第1回産業競争力会議で「EyeVision」が利用される。
- 2013年 放送局用システムとして、「EyeVision Broadcast」を販売開始。
- 2014年 兵庫県フェニックス防災システムに採用される。
- 2014年 「EyeVision」の音声部分を利用したスマートフォン対応IP無線機「VisionTALK」を販売開始。
- 2015年 防災用システムとして、「EyeVision Neo」を販売開始。
- 2016年 「見守りシステム及び見守り方法」にて特許出願。
出願番号：特願 2016-34070

会社概要

- 商号 ENWA 株式会社
- 設立 1981年1月27日（創業昭和25年）
- 資本金 8,000万円
- 主要取引銀行 三菱東京UFJ銀行 大阪中央支店
三井住友銀行 大阪本店営業部
池田泉州銀行 大阪西支店
- 事業内容 映像テクノロジーとインターネットを利用したビジュアルテクノロジープラットフォームの企画・開発・運用及び保守
- 所在地 ■本社
〒550-0014
大阪府大阪市西区北堀江 2-1-11
久我ビル北館 8F
TEL: 06-4390-3522
FAX: 06-4390-3523
- 東京営業所
〒103-0012
東京都中央区日本橋堀留町 1-3-16
JSB 日本橋 407
TEL: 03-3663-2080



大阪本社